

2020 年 04 月 17 日 19:00

「感染防止にはクツ底消毒も大切ではないのか?!」



姿勢と不調症状改善の地域サポートセンター、姿勢専門
整体院「姿勢カイロ・オフィス」院長の辻内正昭です。
姿勢矯正士です。

全国に緊急事態宣言が出されたが、本日も感染拡大が伝えられ東京都では 200 人を超えた。5 月 6 日まで不要不急の外出を控えたい。三密を避け、マスク、消毒の徹底はもちろんだが特に他府県への移動を止めてもらいたい！オールジャパンで守って欲しい！ また他に感染ルートがないか追求してもらいたいと思う。例えば病院内感染するのはクツ裏ではないのか？人々が移動することでクツの裏にウイルスを付着させ運んでいないか？道路付近で舞い上がったほこりやチリにウイルスがいて吸い込んだりしていないか？外国での感染が猛烈なのは家庭の中でクツを履いて過ごす習慣のためではないか？またマーケットや商業施設ではラッピングされた商品にウイルスが付着しているのを持ち帰り感染していないか？レジ袋にもウイルスが付着している可能性があると考えなければなりません。感染防止にはこういった観点からも国民の皆さんが緊急に取り組む必要があると思っています。これらを緊急に提言したいのです。

大阪府では休止を要請しない施設一覧を見ると整体院は社会生活を維持する上で必要と認識されているようである。整体院に通うことは不要不急の外出ではないのです。ただし、三密を避け、消毒の行き届いた整体院でなければならないと思っています。国民の健康を守る地域医療の一端を担っているという自覚と責任を持って頑張りたいと思う。